

《LINEの基礎知識①(利用環境)》

北海道教育委員会

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト

はじめに

子どもたちのインターネット利用を考える上で、いまや欠かすことのできないLINEですが、そもそもLINEとはどのようなものなのか、どのように使うもののかなど、基礎的な部分を数回に分けて説明します。

LINEの概要について

LINEとは、LINE株式会社が開発、提供しているアプリ(アプリケーション)で、LINEをインストールしている機器同士で無料通話、無料チャット(テキストメッセージによるやり取り)を行うことができます。2011年6月にサービスを開始して以来、2013年11月に全世界で利用者が3億人を突破しました。

- アプリ(アプリケーション)とは？
用途、目的に応じた機能を有するプログラムのこと
- インストールとは？
機器にプログラムを追加し、それに応じた機能を使えるようにすること

利用環境について

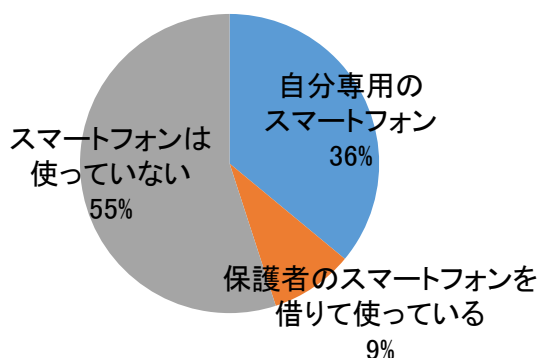
LINEは主にスマートフォンから利用されていますが、パソコン(※他機器からの利用登録が必要)やフィーチャーフォン(※使える機能に制限あり)、アプリをインストールすることができる携帯音楽プレーヤー(iPod touch、一部のウォークマンなど)、タブレット端末(iPad、Nexusなど)でも利用できます。

- フィーチャーフォンとは？
一般的にスマートフォン以外の携帯電話の通称
ガラパゴスケータイ(ガラケー)とも呼ばれています

利用環境に関する注意点

道内のある中学校を対象としたアンケートでは、スマートフォンの利用率が約45%だったのに対し、LINEの利用率は約51%と、LINEの利用率がスマートフォンの利用率を上回る結果が出ています。LINEについて指導する際には、スマートフォン以外の機器(パソコン、フィーチャーフォン、携帯音楽プレーヤー、タブレット端末)が使われている可能性があることも考慮しましょう。

《スマートフォンの利用率》



《LINEの利用率》

